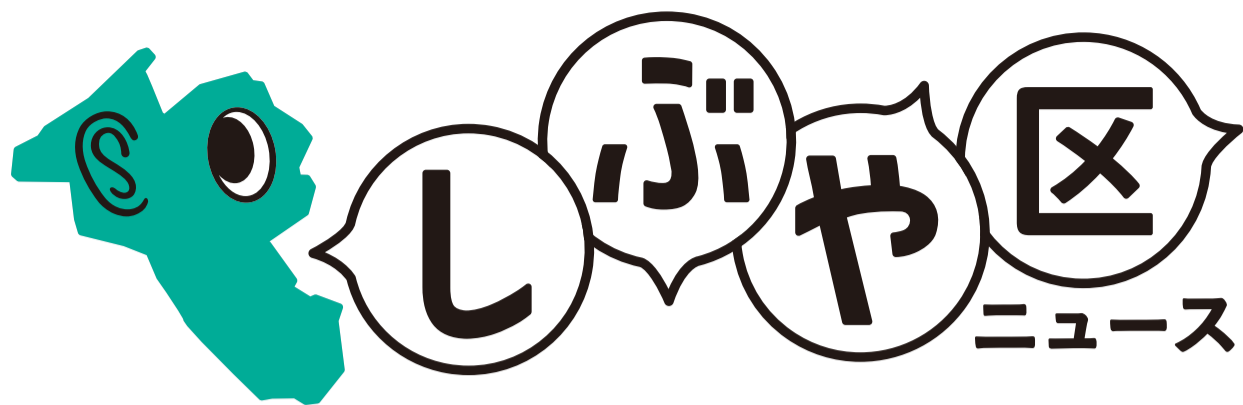


渋谷のラジオ「渋谷の体育会」がオリジナルすごろくを制作。

令和4年(2022年) 5月15日 No. 1490



発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
所在地 | 〒150-8010 宇田川町1-1
電話 | 03-3463-1211 (代表)

区SNS



City News SHIBUYA

English-language newsletter



Catalog Pocket

This paper is available to read and listen to in 10 languages.



渋谷のラジオ「渋谷の体育会」パーソナリティー平井理央さん

※インタビュー時は、マスクを着用、換気、身体的距離の確保を徹底し、感染対策を行いました。撮影時のみ、マスクを外して撮影しました。掲載情報は新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。

ラジオとすごろくで伝える、パラスポーツの熱。

4 | 新型コロナワクチンに
5 | 関するお知らせ ほか

6 | 渋谷区洪水ハザードマップ
9 | ほか

10 | 区の花「ハナショウブ」観賞
11 | 無料招待 ほか

ちがいを ちからに 変える街。渋谷区

渋谷区は令和4年10月1日に区制施行90周年を迎えます。



ラジオで、すごろくで。楽しく知るパラスポーツの魅力。

渋谷のラジオで出張インタビュー 渋谷のラジオの番組「渋谷の体育会」が制作した「パラスポーツすごろく」。その制作秘話やパラアスリートの魅力を、番組パーソナリティの平井理央さんに伺いました。



「渋谷の体育会」パーソナリティ、フリーキャスター 平井理央さん

多くの子どもたちに楽しんでもらえたら。今後はすごろく大会も企画していきたいです。

パラアスリートの前向きさ、人間味にひかれて

渋谷のラジオの番組「渋谷の体育会」について教えてください。

平井：渋谷の体育会は、パラスポーツが好きなが人が集まり、パラスポーツについて楽しく情報交換をするフリートーク番組です。台本が一切ないアットホームな雰囲気の中、ほかではなかなか聞けないパラスポーツやパラアスリートのディープな話をお届けしています。

平井さんが、パラスポーツやパラアスリートに興味を持ったきっかけは何だったのですか？

平井：平成26年にラジオ番組で、初めてパラリンピアンにインタビューしたことがきっかけです。お話を伺う中で、ポジティブな思考やチャーミングな人柄にひかれ、パラアスリートをもっと知りたくなるようになりました。平成28年に渋谷のラジオが開局するタイミングでお声掛けいただいた時、「ぜひパラスポーツをテーマにしたトーク番組を！」と申し出て、今に至ります。これまでに90人ほどのパラアスリートにインタビューしてきましたが、競技に関するお話だけでなく、社会課題や人生、時には恋愛についての話をお聞きする中で、毎回たくさんの気付きを得ています。

パラアスリートのどのようなところに魅力を感じますか？

平井：パラアスリートとしての偉大さと、親しみやすいキャラクター、その二面性が魅力だと感じます。同じ道を通ってパラアスリートになった人は誰一人としていなくて、経験も感覚もそれぞれ。多様なバックグラウンドがあるからこそ、アスリートではなくても共感できる部分が多いのではないのでしょうか。スティックに競技に取り組む半面、日常生活ではいろいろな困難に直面していることを知り、社会のあり方についても考えさせられます。

選手、クリエイター、支援者の思いが一つに

番組企画として制作された「パラスポーツすごろく」について教えてください。

平井：一言で表すと、「パラアスリートの人生を追体験できるすごろく」です。車いすユーザーになるところからスタートし、国際大会を目指してコマを進めていきます。競うのはゴールの速さではなく、「アスリート力」。マス目やカードの指示で「アスリート力」が増減し、ゴール地点で最もアスリート力が高い人が勝ちとなるゲームです。マス目やカードには、アスリートの皆さんから聞いたリアルなエピソードを載せました。「パラリンピアンから『選手村で待っている』と言われる」(パラ卓球/渡邊剛さん)、「試合の観戦中にウトウトしてチームメイトに怒られる」(車いすフェンシング/笹島貴明さん)など、プラスもあればそうじゃないことも。すごろくを楽しみながら、選手の人間味や活躍の舞台裏を知ること、パラスポーツをより身近に感じてもらえるんじゃないかと思っています。

パラスポーツの魅力を紹介する方法として「すごろく」を採用した経緯を教えてください。

平井：パラスポーツ用具をモチーフにしたアクセサリを制作している大海恵聖さんを番組のゲストにお招きし、作品を見せていただいた時、「すごろくのコマみたいだね」という話になったことから企画が生まれました。実際のすごろくのコマも、競技用車いすをモチーフに、大海さんに細部までこだわって作っていただきました。コマの違いを見比べながら、ルールブック内の競技説明文を読んでみるのも面白いと思います。この説明文も全てパラアスリートの皆さんに書いていただき、選手目線で競技を知ることができます。

すごろく制作に対して、パラアスリートからはどのような反応がありましたか？

平井：制作当初は、パラアスリートの人生をゲームにしているのだから、という不安もありましたが、インタビューやテストプレーに協力してくれた選手たちが「これはパラアスリート“あるある”だ！」「めっちゃくちゃ面白い！」と言ってくださって。パラアスリートをはじめ、ボードゲームクリエイター、デザイナー、渋谷の体育会メンバーなど、本当にたくさんの人たちの協力があって出来上がったすごろくです。

昨年9月に実施したクラウドファンディングも大反響だったそうですね。

平井：まずは渋谷区の子どもたちに、そしてゆくゆくは全国の子どもたちに、完成したすごろくを届けることを目標にクラウドファンディングを実施しました。クラウドファンディングという形を選んだのは、資金だけではなく、ファンになってくれる人・応援してくれる人を募りたかったからです。予想以上に多くの支援をいただき、「パラスポーツの熱は冷めていないんだ！」と実感し、胸が熱くなりましたね。

支援の返礼品としてすごろくを送った人たちから、「家族とプレーしました」「アスリートの悲喜こもごもを体感できて、すごく楽しかったです」といった声をいただいています。私も4歳の娘と一緒にプレーしましたが、すごく盛り上がりましたよ。娘はサイコロを振るだけで、あとは私にお任せでしたが、最終的に「アスリート力13」対「アスリート力3」で娘の大勝。飛び上がって喜んでいましたね(笑)。

区内の公立小中学校の全学年にすごろくを寄贈

すごろく制作において苦労したことは何でしたか？

平井：コロナ禍でメンバーと直接会えなかったのが、すごろくのデザインや方向性を決めるのが難しかったです。多くの子どもたちにすごろくを届けられるように制作費を抑えつつ、かつクオリティの高いものを作りたいということで、テストプレーを何度も重ね、細部を詰めていきました。着想から約2年かかりましたが、最終的に2,000個のすごろくが完成し、渋谷区の公立小中学校の全学年をはじめ、他自治体の学校や児童館、福祉団体などにも寄贈させていただきました。当初の予定よりも多くのすごろくを子どもたちのもとに届けられたのは、支援してくださった皆さんのおかげです。

渋谷の子どもたちに「パラスポーツすごろく」をどのように遊んでもらいたいですか？

平井：まずは純粋に、すごろくとして楽しんでもらえたらと思います。選手のエピソードには前向きに生きるヒントがたくさん詰まっているので、すごろくで遊びながら、「この選手の考え方が好きだな」「このエピソードは面白いな」と感じてもらえたらうれしいです。今後は、子どもたちのもとに届いたすごろくをもっと楽しんでもらえるように情報発信をしたり、実際にプレーした感想を聞いてみたり、すごろく大会なども企画していきたいです。

渋谷区のパラスポーツ支援の取り組みで注目しているものはありますか？

平井：先日、「ポッチャ東京カップ2022」のライブ配信での中継を担当しましたが、タイ代表と日本代表を下して一般参加のチームが初優勝したんです。ポッチャの競技レベルが上がっていることに驚きましたね。渋谷区は、パラスポーツの観戦や体験ができる機会が多く、今年から新たなスポーツボランティアの募集*も始まるそうなので、さらなる盛り上げりに注目しています。

*詳しくは本紙12ページに掲載しています。

区民の皆さんにメッセージをお願いします。

平井：子どもたちに遊びを通じてパラアスリートの魅力に触れてもらえたらと思い、このたび、区内の公立小中学校の全学年に「パラスポーツすごろく」をお届けしました。区民の皆さんと一緒にこのすごろくを楽しめるようなイベントも、これから企画していきたいと思っています。渋谷のラジオ「渋谷の体育会」と一緒にパラアスリートたちの活躍を応援してみませんか。



車いすユーザーになりパラスポーツに出会うところから、国内・国際大会、東京国際大会の延期や開催、パリ国際大会の出場内定までの流れを経験できる。全てのマスは「渋谷の体育会」に出演したパラアスリートのエピソードが土台となっており、コマは各競技で使用する車いすを表現している。アスリートカードを引いて得られる「アスリート力」が勝負の決め手。

奥渋谷にある書店・SPBS本店で、限定販売中！

SHIBUYA PUBLISHING & BOOKSELLERS ☎ 03-5465-0588



「パラスポーツ」をテーマにした、台本なしの完全フリートーク番組！

ゲストに多くのパラアスリートが登場し、パラスポーツ競技についてはもちろん、障がい者として日々感じていることやプライベートなことまで、ざっくばらんなトークが展開される。パラスポーツ好きなレギュラーメンバーが、関心のある競技の話や、今注目の選手など、パラスポーツに関する情報交換をする放送回も。令和3年9月、これまでの番組でのエピソードをまとめた「パラスポーツすごろく」を制作するためのクラウドファンディングを実施。最終的に支援者150人以上、支援総額250万円以上を集めた。

放送日時：毎週日曜21～22時
パーソナリティ：平井理央さん

レギュラーメンバー
西本武司さん (EKIDEN News代表)
前田有香さん (パラスポーツエバンジェリスト)
大海恵聖さん (EMブイビークリエイティブジャパン代表)



▲渋谷の体育会

平井理央さん

1982年、東京都生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、2005年にフジテレビ入社。スポーツニュース「すぽると！」のキャスターを務め、オリンピック・パラリンピックなどの国際大会の現地中継など、スポーツ報道に多く携わる。2013年よりフリーで活動を開始。現在は、報道番組「News TOKYO FLAG」(東京MX、月曜～金曜・20:00-20:30)のメインキャスター(月曜～木曜レギュラー出演)も担当する。

平井理央さんへのインタビューは5月17・24・31日に「渋谷の星」で放送します。



バックナンバーはこちら



広報科コミュニケーション課広報係 (☎03-3463-1287 ☎03-5458-4920)

渋谷区の番組を放送中です ラジオ渋谷区ニュース 月～木 11:00/16:00/21:50 (10分間) 「渋谷区ニュース」の情報を発信します。	渋谷いきいき倶楽部 月～金 13:00/16:30 (30分間) シニアの皆さんを応援する番組です。	渋谷の星 火 11:15 (45分間) 渋谷区で活躍する人たちが登場します。	渋谷のくらし 金 16:00 (30分間) 地域の催しなどの様子を伝えます。	ラジオ渋谷区ニュース (区長の部屋) 金 11:00/17:00/19:50 (10分間) 長谷部区長が出演します。 (ラジオ渋谷区ニュースの内容になる場合があります)
--	---	---	---	--

「しゅばや区」 × 「渋谷」 とは？
「しゅばや区ニュース」では毎月、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しゅばや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面を届けています。

渋谷
周波数：87.6MHz FM
☆公式アプリ(iOS・Android)でも聴取可能
所在地 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 03-6712-6876
FAX | 03-5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/